

一宮市立市民病院 糖尿病・内分泌内科に
通院中または過去に通院された患者さんまたはご家族の方へ
当科における臨床研究に御協力をお願いいたします。

「1型糖尿病における GAD-RIA 法と比較した GAD-ELISA 法の臨床的意義の検討」に関する臨床研究を実施しております。

一宮市立市民病院研究倫理審査委員会の審査・承認を得て調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	1型糖尿病における GAD-RIA 法と比較した GAD-ELISA 法の臨床的意義の検討
所属（診療科等）	愛知県立大学看護学部（一宮市立市民病院糖尿病・内分泌内科）
研究責任者（職名）	片平正人（教授）
研究実施期間	2024年 月 日～2025年12月31日
研究の意義・目的	急性発症1型と緩徐進行1型糖尿病について、GAD-RIA法とGAD-ELISA法の陽性率の差を調査します。また、緩徐進行1型糖尿病について、インスリン依存状態となる症例がGAD-RIA法とGAD-ELISA法で差があるかどうかを調査します。
対象となる患者さん	2008年12月から2022年11月の間に糖尿病（1型もしくは2型）で当科外来の受診歴がある患者さんで、GAD抗体に関するデータが利用可能であった方。
利用するカルテ情報	患者ID、GAD抗体測定日、糖尿病の病型、生年月日、性別、糖尿病の推定発症日、インスリンでの治療状況、GAD抗体価など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、GAD-RIA法とGAD-ELISA法における急性発症1型と緩徐進行1型の陽性率の差、緩徐進行1型におけるインスリン依存状態への進行度の差を検討します。
問い合わせ先	片平 正人（愛知県立大学看護学部・教授） 電話：052-778-7130（研究室直通） E-mail: katahira@nrs.aichi-pu.ac.jp 恒川 卓（一宮市立市民病院糖尿病・内分泌内科・部長） 電話：0586-71-1911（代表）

既存の臨床記録（カルテ情報）、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。

利用する情報からは、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。

研究成果は今後医学の発展に役立つように学会は学術雑誌で発表しますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

この研究に御自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問合せ先までご連絡下さいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。2025年3月末までに研究者に口頭、文書または電子メールでその旨をお伝え下されば、分析の対象から除外させていただきます。